

【CL名】河野さん 【解答者】アオちゃん 【作成日】2023年9月23日 【作成時間】40分

設問

【問い1】今ならどのような質問ができるか。

- ・営業を離れて営業事務をされてきた今、改めて営業という仕事についてどう思われますか？
- ・「やりたくはなかったけど」を仰いましたが、営業事務をやりたくなつたのはどうしてですか？
- ・「営業事務の役割をし、やりや、ては、」と仰いましたが、営業事務の役割とはどういうものでしょうか？
- ・「その時は全然放置されていて」と仰いましたが、放置されていたとはどういうことでしょうか？
- ・「経験者なら即戦力だろ」と上司に言われた時、河野さんはどう思われましたか？
- ・就職した時は不安だったとのことですが、今の会社に入社されたのはどうしてですか？

【問い2】良かった点と悪かった点（各2行）

事例ⅠのCCT8—（相応しい・相応しくない）—

理由：以前、営業をされていたときの充実していたお言葉や営業事務に変わった時の悲しかった思いを伺うことができ、信頼関係が構築できつつあることが良かった点である。

事例ⅡのCCT9—（相応しい・相応しくない）—

理由：営業をされていた当時の仕事に対する思いは伺えたが、約6年間の営業事務を経て、現時点で改めて営業の仕事はどう捉えているか伺えなかったのが悪かった点。

【問い3】クライアントの主訴

昇進と元の営業に戻るという打診について、以前は昇進の話をしても放置されていたのに今更と感じており、昇進を餌にされている気がして納得できない。以前、営業の仕事をしていた時はお客様にも恵まれ、充実していたが、業績が低迷したことによって営業事務に変わることとなり悲しい思いをした。営業事務の仕事は割り切った淡々と与えられた役割を全うしており、営業の仕事については考えないようにはしていたのに、今回の打診は都合が良いと感じている。

【問い4】今後の展開（どのように進めるか）

今回の打診について今更と感じ気持ちは納得できない気持ちを引き続き傾聴し、信頼関係を構築する。営業事務をされてきた日々や以前の営業での仕事を振り返り、改めて今営業の仕事に対する思いについて内省を促し、今後どのような仕事か自己理解を深めていただく。また、上司との関係性についても振り返って気持ちの整理を促し、相談者の思いを伝え、打診の背景にある上司の思いや期待を確認したりする方法と一緒に検討する。これにより、相談者が今後のキャリアについて主体的に設計できるよう支援したい。